

【質的研究法】ライフストーリー研究入門 ～インタビューの相互行為の視点から～

日本語教育において、近年、学習者や教室の生き生きとした様を描くために質的な研究が注目されています。学習者のあるいは教師の声に耳を澄ましてみることで私たちの日々の実践のあり方を見直すこともできるのではないかと思います。今回はインタビューの場で、聞き手と語り手の相互行為を通して構築される「ライフストーリー」の分析方法や実践例についてお話を伺います。

日時：2014年10月25日(土)13時30分～16時30分

会場：早稲田大学 早稲田キャンパス

交通：地下鉄東西線早稲田駅，JR 他高田馬場駅よりバス

<http://www.waseda.jp/jp/campus/waseda.html>

講師：桜井 厚 氏（元立教大学教授）

コーディネーター：館岡洋子，徳永あかね（教師研修委員）

対象：ライフストーリー研究に興味がある方。

定員：40名（先着順。応募者多数の場合、日本語教育学会会員を優先します）

受講料：3,000円/日本語教育学会員 2,000円/大学院生 1,500円

参考文献：

- ・桜井厚『ライフストーリー論』弘文堂（2012年）
- ・桜井厚『インタビューの社会学—ライフストーリーの聞き方』せりか書房（2002年）

内容：予定のため変更することがあります。

13：30-14：50	インタビューとライフストーリーの構成
14：50-15：00	休憩
15：00-16：15	インタビュー実習と自己理解
16：15-16：30	まとめ，質疑応答

10/8
締切

◆申込方法◆

参加申込書を学会ホームページ
<http://www.nkg.or.jp/menu-kenshu.htm> からダウンロードして、メール添付またはFAXでお送りください。メール応募の場合、題名は「ライフストーリー研修申込」としてください。参加費は事前振込制ですので、受講決定者にメールにて銀行振込先等をご連絡します。締切は10月8日(水)、定員になり次第、締切日前でも募集を終了します。

◆注意事項◆

申込書を送っても学会からの受領メールが到着しない場合は書類未着の可能性がございますので、必ずご自身の責任においてご確認ください。事務局対応は平日9～18時です。週末や夜間は翌日以降の対応となります。なお、本募集に関して集めた個人情報は本研修の実施以外の目的には使用いたしません。また、応募書類は返却いたしません。

◆申込および問合せ先◆

公益社団法人 日本語教育学会
教師研修委員会事務局
〒101-0065 東京都千代田区
西神田 2-4-1 東方学会新館 2F
TEL：03-3262-4291
FAX：03-5216-7552
E-mail：kyoshikenshu@nkg.or.jp

～講師からのメッセージ～ 桜井厚氏(元立教大学教授)

ライフストーリーは、インタビューという聞き手と語り手の対話のプロセスから構成されます。そのプロセスには聞き手である私たちの自己理解も関係しています。ライフストーリーの理解／解釈の枠組みをコンテンツだけではなくプロセスから考えます。



[桜井先生ブログ] <http://lifestory2013.blog.fc2.com/>

【日本語教育学会教師研修委員会宛】メール kyoshikenshu@nkg.or.jp FAX 03-5216-7552

「質的研究法」(2014年10月25日)参加申込書

氏名	(漢字) (ローマ字)
所属・職名	所属： 職名：
会員種別	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 日本語教育学会会員 [No.] <input type="checkbox"/> 大学院生
住所	〒
電話	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 職場 <input type="checkbox"/> 携帯
FAX	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 職場 <input type="checkbox"/> なし
E-mail 携帯アドレス不可	※連絡の基本はEメールとなりますので、間違いがないかご確認ください。
1. 受講動機を簡単にお書きください。 ※文字数等は問いませんが応募用紙全体がA4、1枚に収まるようお願いいたします。	
2-(1) 質的な研究をしたことがありますか。「ある」という方はどんな研究か簡単に教えてください。	
2-(2) ライフストーリーのどのような点にご関心がありますか。	
3. 日本語教育経験を簡単にお書きください(機関名, 期間, 対象者, 授業科目等)。 ※日本語教育経験年数 () 年	
4. この研修コースを何で知りましたか。該当するものに☑をつけてください。 <input type="checkbox"/> (1) 学会からのメール <input type="checkbox"/> (2) その他からのメール () <input type="checkbox"/> (3) 学会ホームページ <input type="checkbox"/> (4) 学会からのチラシ <input type="checkbox"/> (5) 学会誌『日本語教育』 <input type="checkbox"/> (6) 友人・知人 <input type="checkbox"/> (7) 大学・日本語学校等機関 () <input type="checkbox"/> (8) その他 ()	
5. 当日研修の様子を記録・広報等の使用目的で写真撮影をいたします。 該当するものに☑をつけてください。 →研修当日の撮影を <input type="checkbox"/> 承諾する <input type="checkbox"/> 承諾しない	
6. 今回の研修を踏まえ、11月15日(土)に「ライフストーリー」に関する2時間ほどの「アトリエ (参加者同士の自主的な勉強会)」を企画しています。詳細は研修終了時に会場でご説明します。 この研修に参加したいですか。 → <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> まだわからない	

以上